

(2) 中央委員會

六

第一回中央委員會

日 時 昭和七年六月二十日午後五時より
場 所 東京市小石川區表町六七 東京出張所
出席者 西浦、川村、井上、渡邊、寺島、林、大羽、辻井（豊島代） 稲谷（宮本代） 依田（坂口代） 大谷（津
沼代） 辻井（白石代） 濱橋、尾形（大平代）

協議事項

一、大會議案處理の件

イ、名古屋専賣局の勉勵質問は、名古屋地方専賣局長と會見すること。委員西浦
ロ、製鐵官民合同反対の件は商工大臣と會見すること。濱橋、渡邊、田中

ハ、その他の時期及び處置は川村主事及渡邊中央委員一任

二、部長選舉の件

國務部長 鈴井貢一郎 政治部長 渡邊善壽 組織部長 川村保太郎 調査部長 辻井安治郎 教育
部長 渡邊年之助

三、豫算に關する件

川村保太郎、飼井俊吉、濱橋文作、渡邊善壽、井上貞吉、大羽一則を小委員として原案を編成せしめたる上、
この實行を申し合す。

第二回中央委員會

日 時 昭和八年一月二十二日午前十時より

場 所 大阪市東區越中町同豊本部

出席者 西浦、川村、井上、渡邊、連沼、宮本、阪口、辻井、井川（白石代）

協議事項

一、製鐵官民合同對策の件

左の如き反対決議を發表すると共に、同志會の運動を強力に援助する事。

決議

我等は製鐵官民合同が、左の如き結果を招來するを以て絶對反対す。

一、解雇及賃銀低下 二、製鐵所共済組合の根柢破壊 一、合同製鐵會社の資本家の工場管理 一、合

同會社への金融資本の侵入

右決議す。

昭和八年一月二十二日

官業労働總同盟第一中央委員會

二、陸軍部内臨時工の普通工編入の件

陸軍部内臨時工約五千名中より出來得る限り普通工に編入する様當局に建議する事。尙臨時工の組合加入希望
は普通工編入を持つて加入せしめるを原則とするも、當分の間は寄附の形式に依る組合費納入をなさしめ、準

七